

2022年12月21日

株式会社日立システムズ

株式会社四国日立システムズ

株式会社九州日立システムズ

株式会社日立システムズエンジニアリングサービス

株式会社日立システムズフィールドサービス

日立システムズとグループ会社4社が「がんアライアワード 2022」に認定

株式会社日立システムズ（代表取締役 取締役社長：柴原 節男、本社：東京都品川区／以下、日立システムズ）と国内グループ会社4社はこのたび、がんを治療しながら働く「がんと就労」問題に取り組む民間プロジェクト「がんアライ部」（代表発起人：功能 聡子、岩瀬 大輔）が発表した「がんアライアワード 2022」で、最高位のゴールドを受賞したことをお知らせします。日立システムズは5年連続でゴールドの受賞となりました。



日立システムズとグループ4社が受賞した「がんアライアワード 2022 GOLD」ロゴ

「がんアライアワード」は、がんを治療しながら働く人を応援する団体を表彰するものであり、以下を通じてがんを治療しながらいきいきと働ける職場や社会の実現をめざしています。

- ・がんり患者が働きやすい職場の要件を企業側が認識し、社内施策を推進するきっかけとする
- ・企業の取り組みを表彰することで、がんり患者が働きやすい職場づくりを応援する
- ・取り組み事例の中から、グッドプラクティスを公開し、広く社会に認識してもらう

日立システムズとグループ会社4社では、がんり患者の味方「アライ（ALLY）^(*)」であること、および、がんを身近なものとして捉え、理解を深める取り組みを進めることを宣言し、取り組みを推進してまいりました。今回の受賞における各社の評価ポイントは以下のとおりです。

*1ALLY(アライ)：「味方」の意味。日立システムズでは、LGBTをはじめ、ダイバーシティに関する社会的課題について、自分ごととして捉え、その解決に向けて動く人を表す。

【日立システムズ】

- ・日立グループのがん経験者による座談会を開催し、治療のこと、家庭や仕事との両立、早期発見に向けた検診の重要性など、本音トークをレポートにして社内外に公開している点
 - ・治療のための短日数勤務制度（原則として1週4日とし、事情があり会社が認めた場合は、1週3日）を導入し、仕事と治療の両立支援を強化している点
- なお、「がんと就労」施策の詳細は <https://www.gan-ally-bu.com/declaration/3559> をご覧ください。

【株式会社四国日立システムズ（代表取締役 取締役社長：広岡 辰也、本社：香川県高松市）】

- ・がんをはじめ、健康について考えてもらうきっかけとなるように、健康教育を実施している点
 - ・治療のための短日数勤務制度を導入し、仕事と治療の両立がしやすい制度づくりを推進している点
- なお、「がんと就労」施策の詳細は <https://www.gan-ally-bu.com/declaration/3535> をご覧ください。

【株式会社九州日立システムズ（代表取締役 取締役社長：荒井 正純、本社：福岡県福岡市）】

- ・従業員のご家族が参加できる健康デーを開催し、従業員だけでなく従業員の家族の健康意識を高めるための活動を推進している点
 - ・り患社員の疾病や治療スケジュール等を必要に応じて上長や同僚に情報開示することで、業務支援をしやすい環境づくりに取り組んでいる点
- なお、「がんと就労」施策の詳細は <https://www.gan-ally-bu.com/declaration/3505> をご覧ください。

【株式会社日立システムズエンジニアリングサービス（代表取締役 取締役社長：桑原 俊夫、本社：神奈川県横浜市）】

- ・「治療勤務制度」の短日数勤務要件を緩和や、「時間単位年休制度」「家族看護休暇制度」「在宅勤務制度」などを改善し日中の通院やご家族の看護などをしやすくなる制度づくりをさらに進めている点
 - ・若年層の婦人科検診受診率向上のため、保健師から個人ごとに乳がんモデルを用いた自己触診教育および子宮頸がんパンフレットを配布により受診意識向上や、全社員に体組成計を配布し歩数計機能のあるスマートフォンのアプリケーションと連動させて使用することを推奨するなど、健康への取り組みを強化している点
- なお、「がんと就労」施策の詳細は <https://www.gan-ally-bu.com/declaration/3562> をご覧ください。

【株式会社日立システムズフィールドサービス（代表取締役 取締役社長：萩原 亮、本社：東京都江東区）】

- ・健康に関するセミナー開催や情報発信、「健康診断の受け方・活かし方説明会」を全課長職以上、計10回実施など取り組みを進めていることが伝わってくる点
 - ・個別性のある事柄への対応について熱量を感じる点
 - ・治療のための短日数勤務制度（原則として1週4日とし、事情があり会社が認めた場合は、1週3日）を導入し、仕事と治療の両立支援を強化している点
- なお、「がんと就労」施策の詳細は <https://www.gan-ally-bu.com/declaration/3572> をご覧ください。

これからも日立システムズグループは、多様な働き方を支援し、従業員一人ひとりが健康でいきいきと、最大限の能力を発揮することができる環境づくりに継続的に取り組みます。そして、いきいきと働く多彩な人財と先進の情報技術を組み合わせた独自のサービスによってお客さまのデジタルイノベーションに貢献し、お客さまと共に新たな価値を創造してまいります。

■「がんアライ部」について

<https://www.gan-ally-bu.com/>

■日立システムズについて

株式会社日立システムズは、幅広い規模・業種システムの構築と、データセンター、ネットワークやセキュリティの運用・監視センター、コンタクトセンター、全国約 300 か所のサービス拠点などの多彩なサービスインフラを生かしたシステム運用・監視・保守が強みの IT サービス企業です。多彩な「人財」と先進の情報技術を組み合わせた独自のサービスによってお客さまのデジタルイノベーションに貢献し、新たな価値創造に共に取り組み、お客さまからすべてを任せていただけるグローバルサービスカンパニーをめざします。

詳細は <https://www.hitachi-systems.com/> をご覧ください。

■お客さまからのお問い合わせ先

株式会社日立システムズ お問い合わせ Web フォーム

<https://www.hitachi-systems.com/form/contactus.html>

以上

*記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。